

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

令和1年7月2日

中止

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input checked="" type="radio"/> 知事 <input type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	佐賀県
3. 市区町村名	
4. 届出番号	5
5. 独自利用事務の事例番号	120-2
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00357968/index.html">https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00357968/index.html</a>

執行機関名 佐賀県知事

不妊治療費用の補助に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	難病の患者に対する医療等に関する法律による特定医療費の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	不妊治療(規則で定める治療に限る。)に要する費用の助成に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	98	
③番号法別表第2の項	120	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		佐賀県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第1 第5の項 不妊治療(規則で定める治療に限る。)に要する費用の助成に関する事務であって規則で定めるもの。
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	難病の患者に対する医療等に関する法律(平成二十六年五月三十日法律第五十号)第一条	佐賀県不妊治療支援事業実施要綱 第1条 佐賀県不妊治療支援(はじめまして赤ちゃん応援)助成実施要綱 第1条

<p>⑥事務の趣旨又は目的</p>	<p>この法律は、<u>難病(発病の機構が明らかでなく、かつ、治療方法が確立していない希少な疾病であって、当該疾病にかかることにより長期にわたり療養を必要とすることとなるものをいう。以下同じ。)</u>の患者に対する医療その他難病に関する施策(以下「<u>難病の患者に対する医療等</u>」という。)に関し必要な事項を定めることにより、<u>難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の維持向上を図り、もって国民保健の向上を図ることを目的とする。</u></p>	<p>(佐賀県不妊治療支援事業実施要綱)  <u>不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精(以下「特定不妊治療」という。)については、1回の治療額が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを持つことをあきらめざるを得ない方も少なくないことから、特定不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的とする。</u></p> <p>(佐賀県不妊治療支援(はじめまして赤ちゃん応援)助成実施要綱)  この要綱は、少子化対策推進事業の一環として、子どもを生き育てやすい環境づくりを推進するため、県内に住所を有し、<u>不妊治療のうち、人工授精等を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成することにより、不妊治療を受けやすくし、もって不妊の悩みに対する支援の一助とする</u></p>
<p>⑦独自利用事務の関連規範</p>		<p>佐賀県不妊治療支援事業実施要綱  佐賀県不妊治療支援(はじめまして赤ちゃん応援)助成実施要綱</p>